

令和元年度第1回 稲沢市地域公共交通会議 会議録

【日 時】 令和元年7月24日（水）午前10時00分から午前11時15分まで

【場 所】 稲沢市役所 3階 議員総会室

【出席委員数】 18名

【傍聴者数】 0名

【議事次第】

1 あいさつ

嶋田会長

2 議事

報告事項1 稲沢市コミュニティバス及びコミュニティタクシー等の利用状況報告について

報告事項2 停留所「七ツ寺」の運用方法の変更について

協議事項1 『稲沢市コミュニティバス運行事業計画』変更について

3 その他

(1) 「稲沢おでかけタクシー実証実験」の実施について

(2) その他

【議事内容】

2 議 事

報告事項1 稲沢市コミュニティバス及びコミュニティタクシー等の利用状況報告について

- 資料番号1-1に基づき、平成26年11月4日（火）から平成31年3月31日（土）までの期間における「コミュニティバス及びコミュニティタクシーの利用状況報告書」、資料番号1-2に基づき、平成31年4月1日から令和元年5月31日までの「コミュニティバス及びコミュニティバス接続便の利用状況報告書」の説明を行った。

【主な意見】

- ・ 平成31年3月31日までのコミュニティタクシーの月平均利用件数と

平成31年4月からのコミュニティバス接続便の月平均利用件数を比較すると、計画変更後の利用件数が大幅に増加しているがどのような理由が考えられるか。

→ 大幅に利用件数が増加した理由といたしましては、コミュニティバス接続便乗り場「井堀南」を定期的に利用されている方が数名存在しているため、全体の件数が大幅に増加したものであると考えています。
また、「井堀南」乗り場を除いた件数においても、月平均が10件程度増加しておりますので、交通空白地帯の見直しに係るコミュニティバス接続便乗り場の増設や、予約時間の短縮などで利便性が向上した結果、利用の増加に繋がったものであると考えております。

・ 平成31年4月1日付けで「稲沢市コミュニティバス運行事業計画」を変更した結果、事務局としては現状をどのように捉えているか。

→ 幹線につきましては、利用人数が増加しているため、問題ないと考えております。

支線につきましては、計画変更前となる前年度の4月、5月における利用人数を比較しますと、いずれも変更後の平均利用者数が減少しております。

路線別に見ますと、路線や時刻表の一部を若干変更しました「祖父江・稲沢線 ふれあいの郷系統及び地泉院系統」が併せて1日あたり20名程度減少しております。

平成31年4月1日の改正では、これまで利用の低調であった「平和線」の一部停留所をコミュニティバス接続便乗り場に変更し、「千代田・平和線」として再編いたしましたので、この旧「平和線」の区間の利用者分も減少していると考えております。

また、「下津・稲沢線」、「大里線」につきましては、地域からの要望に応じ路線を延長しましたが、新たな停留所からの利用が予想を下回っていることも変更後の利用者数が伸び並んでいる原因ではないかと考えております。

今後も利用実態を把握するため、本年秋ごろには乗降調査を実施するとともに、バス利用促進に係る取組を進めてまいりたいと考えております。

報告事項 2 停留所「七ツ寺」の運用方法の変更について

- 資料番号 2 に基づいて、停留所「七ツ寺」の運用方法の変更について説明。

【主な意見】

- ・ 運用方法の変更についてはしっかりと周知していただきたい。

協議事項 1 『稲沢市コミュニティバス運行事業計画』変更について

- 資料番号 3-1、3-2 に基づき、『稲沢市コミュニティバス運行事業計画』変更について事務局より説明を行った。
質疑応答後、原案どおり合意を得た。

【主な意見】

- ・ 資料番号 3-2 のコミュニティバス接続便の設置場所が資料上では交差点に近いが、道路管理者及び所管の警察との調整はどのようになっているか。
- ・ 公民館の真南に設置するのであれば、資料の赤い丸がもう少し北東側ではないか。
- ・ 公民館の敷地は十分な駐車スペースが確保されているか。

→ コミュニティバス接続便の設置位置につきまして、資料上ではもう少し北東となります。

公民館敷地内には 10 台程度駐車できるスペースが確保されているため、安全上問題ないと考えております。

また、必要に応じて道路管理者、所管警察の交通課と調整を図ってまいります。

3 その他

(1) 「稲沢おでかけタクシー実証実験」の実施について

- 資料番号 4 に基づき、「稲沢おでかけタクシー実証実験」の制度概要、利用状況を説明。

【主な意見】

- ・ 実証実験ということであるが、今年度中にアンケートなどの調査を実施する予定はあるか。

→ 現在、「稲沢おでかけタクシー」の利用登録者に対するアンケートを実施しております。

同事業の実施につきましては、既存の公共交通に与える影響が大きいと考えられるため、利用状況やアンケート結果について、適宜本会議で御報告させていただきます。

- ・ アンケートなどを実施されているが、将来的には全市的に実施すると考えればよいか。

→ 将来的には全市的に展開できたらと考えておりますが、実証実験を開始して間もないため、財政面や車両台数の確保などの課題を解決しながら、事業を進めてまいりたいと考えております。

(2) その他

- ・ 愛知県都市整備局局部交通対策課より「エコモビリティライフ県民の集い2019」について案内資料を用いて説明。
- ・ 稲沢市高齢者運転免許証自主返納支援事業について、案内資料を用いて説明。

以上で閉会した。